



『夏の音色』 Y o s i

7月

1	金友引	16	土大安
2	土先負	17	日赤口
3	日仏滅	18	月先勝
4	月大安	19	火友引
5	火赤口	20	水先負
6	水先勝	21	木仏滅
7	木友引	22	金大安
8	金先負	23	土赤口
9	土仏滅	24	日先勝
10	日大安	25	月友引
11	月赤口	26	火先負
12	火先勝	27	水仏滅
13	水友引	28	木大安
14	木先負	29	金先勝
15	金仏滅	30	土友引
		31	日先負

8月

1	月仏滅	16	火先勝
2	火大安	17	水友引
3	水赤口	18	木先負
4	木先勝	19	金仏滅
5	金友引	20	土大安
6	土先負	21	日赤口
7	日仏滅	22	月先勝
8	月大安	23	火友引
9	火赤口	24	水先負
10	水先勝	25	木仏滅
11	木友引	26	金大安
12	金先負	27	土友引
13	土仏滅	28	日先負
14	日大安	29	月仏滅
15	月赤口	30	火大安
		31	水赤口

9月

1	木先勝	16	金仏滅
2	金友引	17	土大安
3	土先負	18	日赤口
4	日仏滅	19	月先勝
5	月大安	20	火友引
6	火赤口	21	水先負
7	水先勝	22	木仏滅
8	木友引	23	金大安
9	金先負	24	土赤口
10	土仏滅	25	日先勝
11	日大安	26	月先負
12	月赤口	27	火仏滅
13	火先勝	28	水大安
14	水友引	29	木赤口
15	木先負	30	金先勝

ヤングケアラーさん

待ってこね



代表取締役社長 出口明美



マスク着用3回目の夏到来。「顔のおパンツ、脱ぐのがはずかしい！」テレビから聞こえた声に何のことかと目をやると、そこには可愛いらしい女子高校生が。「マスク着用緩和と言われても急には外せないよね」「顔をさらけ出すなんて恥ずかしいわ」「そうだよ、マスクは顔のおパンツだからね！」とケラケラと笑っているのです。そういうことなのか！と思わず大笑いしました。しかし顔のパンツとはよく言ったもので、マスクはそれほどまでに生活の中に浸透している

のです。私もマスクを外したいけど、コロナ禍で3キロも太ってしまった二重あごを隠すアイテムとしては、外すのが溜められますね。ハッピーオーラ一色の高校生に共感しながら、ふっと思ったのです。「この子たちには無縁だろうか？」と。何が無縁かというと最近、社会問題になっているヤングケアラーとご存じの通り、日常的に家族の介護や世話をする若年層のことです。法令の定義はありませんが、厚労省は「大人が担うような家事や家族

の世話を日常的に行うことで負担を抱える、権利が侵害される可能性がある、十八歳未満の子ども」としています。私の母は長女でしたので妹や弟の面倒をみていたそうです。学校から帰ると泣いてばかりの弟を毎日おぶって子守りをするのです、門をくぐり弟の泣き声がするとゾツとした。と聞いたことがあります。その頃は兄弟の面倒や親の代わりをするのが当たり前の時代だったのですね。幸いにも私の身近ではヤングケアラーの話は聞きません

(知らないだけかな)皆さんの周りではどうでしょうか? 令和2年に埼玉県の高校2年を対象に調査した結果25人に1人がヤングケアラーだったそうです。その内容を見ると、毎日ケアするが35%、週4〜5日が15%、時間は2時間が一番多く、理由は①親の仕事が忙しい30% ②親の病気が思った19%でした。この結果、皆さんはどう感じられましたか? 高校生の頃、毎週月曜日に遅刻をして、午後から学校に来る子がいきました。理由を聞くと、毎週おばあさんを車椅子に乗せ病院に連れて行くというのです。それを聞いてほぼ家の手伝いゼロのお気楽な私は「え!なんで大人が連れて行かないの?子供が犠牲になっていいの!」と怒りと共にシヨックを受けたのを覚えています。ヤングケアラーかどうかの線引きは大変難しいです。親

を助けたい、役に立ちたいと頑張っている「親孝行の良い子」でも誰にも助けを求められず心の中では悲鳴を上げているかも知れません。私たち介護職には身近な老々介護(オールドケアラー)は介護保険法によって何がしか救済が出来ます。子供たちにも早く救済措置が確立して、私たちヘルパーがお手伝いできると良いですね。人口が減り続けるなか、超高齢化、核家族、貧困など色々な問題が出てきました。追い打ちをかける様にパンデミック、物価上昇、これから起きうるかも知れない食料危機、災害。ああ、思うだけでも怖くなります。でも大丈夫!人はそんなに弱くないです。物質的満足の世の中から、みんなが助け合い孤独感のない精神的満足の世の中に。そんな日本に、いえ、世界に絶対になると信じて!

「問わず語り」とは、だれにも問われることなく自らが話をする事です。お寺の門前に伝道掲示板がありさまざまな言葉が書かれています。少し足を止めてその言葉を自分なりに味わってみませんか。

「正しさは
用法用量を守って
正しくお使い下さい」

暑い季節になりました。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。毎回お読みいただきありがとうございます。この文章にピンときた方はよくテレビをご覧になっているのではないかと思えます。薬品のコマーシャルの最後に「薬は用法用量をよく守って服用して下さい」というようなことを

言っています。効き目が良
いからと薬の量を増やすと
逆に体に悪いことが起こる
可能性があるのですこのよう
に言うのだと思います。
今回はそのフレーズを拝
借して「薬」を「正しさ」
としています。この文章を
考えた方は北九州市の永明
寺住職の松崎智海さんとい
う方です。とてもユニーク
なアイデアマンです。

さて、「正しさ」つまり「正義」を「用法用量を正しく使う」とはどういうことでしょうか。私たちは物事を考え、実際に行動に移すとき、自分は正しいと思って

行動をします。ところが自分が思う正しさが相手にとって正しいとは限りません。そのことを示す出来事が今世界を混乱させています。ロシアによるウクライナ侵攻です。プーチン大統領にとってこれは正義であると思っ
て行っているはずですが、それに対してウクライナの人たちは多く命を奪われ、脅かされています。命を奪う正義とは何でしょうか。ロシアだけではありません。80年ほど前、日本も正義を振りかざして戦争を始めました。所詮、自分や自国の利益を追求して、その利益のために武器を取るの
が戦争です。お互いに良い結果は得られません。今回のウクライナ侵攻でもウクライナ側も自国防衛という正義を理由に結果的に多くのロシア人の命を奪っています。

親鸞聖人は『歎異抄』の中で「何が善で、何が悪かは自分にはわからない」とおっしゃいました。それは人間の考えるものに真理はないからだとい
うのです。親鸞聖人にとって真理は念仏のみです。人間の考える正義は所詮自分にとって都合のよい解釈です。すべての命を奪わないと考えるなら戦争をしてはいけません。
正しさや正義は人間の思考として出てくるものではないです。正しさを考えることは否定できるものではありません。しかし、その考えは本当に正しいのか、傷つくる者はいないかと常に自分を疑っていく歯止めは必要です。それが用量用法を守るという注意書きだろうと思
います。昔の薬は自然にある植物を煎じて作りました。その一つに「トリカブト」があります。皆さんよくご存知の毒を持った植物です。私



参考文献：大神信章著
『学仏大慈悲心』（探究社）

のふるさと豊前市には求菩提山（くぼてさん）という山があり、そこにかつて住んでいた山伏たちがトリカブトなどの野草を採取して、用法用量を守り薬として売っていました。その毒を知り正しく使うことで人の病気を治すことができる薬になったのです。
正しさ・正義は毒を持つ、そのことを肝に銘じて振りかざし過ぎないようにしたいものです。

福祉・医療・健康の総合展

ウエルフェア2022に参加して

J A愛知厚生連海南病院 名誉院長 山本直人

先頃、5月26日から27日の3日間、名古屋市吹上ホールにて、ウエルフェア2022が開催され、多くの方々が総合展をご覧になられたことと思います。私は、地域の知り合いの方々と、「高齢者がいきいきと元気に過ごしていただくためのプロジェクト」を約2年前に立ち上げましたが、今回、ご縁あってウエルフェア2022に出展することとなり、出展とともに、総合展を拝見してきましたので、今回はその様子と私のプロジェクトのブース

(脳能プロジェクト)があらわや、パニックになりかけた顛末もまじえお話ししたいと存じます。

そもそも、この総合展は新しい福祉機器やサポート機器を展示してこれからのよりよい福祉・介護を目指して企画されたようです。歴史をさかのぼると、第1回は1998年 国際福祉健康産業展として開始されたようですが、今年で25回という、四半世紀の歴史をもつ展示会となります。新型コロナウイルスの影響で、昨年と1昨年は中止を余儀なくさ

れましたが、今年は、場所

も名古屋市中心の吹上ホールに変え、いままで福祉・健康の展示会であったものを医療を加え、名実ともに福祉・医療・健康の総合展として再出発されました。

全国105社の企業・団体が出展され、福祉・介護系が中心とはなりますが、医療展示や、さまざまな分野の専門医師による健康講演などもり沢山の企画がなされ最新情報を拝見できることとなります。時代を反映してでしょうか、介護ロボット企画展も興味深い企画と感じました。総じて、いま流行の、DXといましようかーTやAーを駆使したシステムや機器が多く展示されていたことは、介護者負担軽減と、安全の確保といった視点からも有用と感じた次第です。この分野の進歩は著しいものがありますから、早くも来年が

楽しみなことです。

さて、私達は、ブース表示は「脳能プロジェクト」ではあるものの、それだけではなく大きな枠組みとして医療と芸術との融合をテーマにすえ、ブースコンセプトを固め、少々長い文章ですが、以下のような挨拶文でブース内容を紹介させていただきます。

「人生100年時代を迎え、高齢者への対応は大きな課題であり、また、増加傾向にある認知症やフレイルも予防を早期から求められ、ウイズ&ポストコロナ社会も見据えて、医療・保健・福祉分野においてさまざまな取り組みがなされています。」

私達は、高齢者に身近に感じられる、文化芸能や、芸術(アート)を取り入れ、医学分野とのコラボレーションにより、いきいき元気な高齢者でありつづける

事をコンセプトに、なおかつ、最先端技術と協同し、全ての方々にアプローチが出来ればと考える次第です。

今回、取り上げる、ユネスコ無形文化遺産第1号に認定された能楽の「狂言」は、室町時代から現代まで約250曲が伝承されてきました。庶民の日常や説話を題材として、大らかな笑いやおかしみを誘い、時として人間の本质や弱さまでえぐり出すユニークなストーリーの数々です。狂言の発声・所作・豊かな感情表現を題材にすることにより、まさに、日本の上質な健康エクササイズともいえるでしょうか。

また、「似顔絵セラピー」は、高齢者に寄り添い、コミュニケーションを大切に、単に似顔絵を描くのではなく、過去・現在・未来の時間軸のなかで、さま

さまざまなお話しを絵に盛り込み、結果としてこのプロセスと成果物の似顔絵が感動と元氣をお届けすることになります。

さて、高齢者の半数近くが難聴の問題をかかえてみえる現状で、音や声を届けることの大切さは言うまでもありません。今回、私たちの取り組みにさらなる効果を発揮させてくれる最先端技術が、世界初の難聴支援「デバイス」[ELLTUNE CLEAR]であり、今後ますます裾野が広がるものと考えております。

これからの複数のコラボレーションにより、いきいきとした優しい高齢社会への貢献に取り組んでまいります。少しでも興味をお持ちいただければ幸いに存じます」

というのですが、能狂言のおもしろさと最近話題になりつつあるホスピタル

アートの一環としての似顔絵セラピーを軸に、これらの効果をあげるためには、高齢者の約半数以上の方々が難聴の悩みをかかえてみえるなか、音や声をうまく届けることはきわめて重要であり、そこで最先端技術である難聴支援デバイスである「ELLTUNE CLEAR」(東京)にコラボレーションを依頼した次第です。初日である第1日目は、来場者の皆さまが、それぞれに関心を示していただき、私達スタッフもやや余裕をもって説明や体験をしていただけました。

しかしながら、2日目に想定外の事態となりました。といたしますのは、たまのタイミンングにて、なんと私達がコラボレーションを呼びかけた「ELLTUNE CLEAR」の取材記事(もともと、この総合展とは別に、約6年前から海南病院

では旧型の機器を、ご縁あつて使用しており外来診察補助や案内などに役立つていましたので、新型の評価依頼が私(山本)にあり、新聞社の取材がなされて掲載待ちの状態でした)中日新聞の夕刊の第一面トップにて掲載され、この記事を読まれた皆さまが新聞記事を片手に、ブースまえば朝一番からひとだかりで混乱し、スタッフ総出でお昼ご飯も食べることができず、ブースコンセプトどころではないため、脳能プロジェクトおよび似顔絵セラピースタッフも受付にまわり、

やっと予約制で了解いただき、それでも体験できずに帰らざるを得ない方がみえましたことは大変申し訳なく思いました。メディアの発信力に驚くとともに、補聴器を使われている難聴(主に加齢性難聴)の方々が沢山みえることに、私達も大き

な宿題をいただいたと感じた次第です。これからの、高齢社会にて、音や声を届けることが、いかに生活の質を高め、また生活上の安全や災害時対応の重要性などをさせていただき、大きな課題と認識させていただきました。

今後、高齢者の方々に寄り添い、そのひとつひとつの声・ご意見を大切にして、いかにいきいき元氣な生活、質の担保された生活、認知症予防などなど、さまざまな取り組みを通して社会にお役にたてればと、今回のウエルフェア2022に、参画させていただきました。果たすべく役割が見えてきたことは、意味あるものでした。また、これからの活動に関連して情報発信ができるよう頑張つてまいります。



J A愛知厚生連

海南病院 名誉院長 山本 直人

略歴及び公職一覧

【略歴】

昭和五四年三月

名古屋大学医学部卒業

昭和五四年五月

名古屋第二赤十字病院

昭和六三年七月

愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院

脳神経外科部長

平成十五年四月

愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院 病院長

【主要な公職一覧】

(平成三〇年五月現在)

日本脳神経外科学会専門医・指導医

名古屋大学医学部 臨床教授

日本病院会 理事

日本病院会 愛知県支部 副支部長

ほか

政治への怒り

（株）わやからいふ 最高経営責任者 白川秀二

聖域無き改革

行政改革

縦割り行政

旧態依然



増税なき財政再建、という言葉がありました。50代から上の方はご記憶いただいているのではないでしょう。そう、私が尊敬する故土光敏夫さんが言われた言葉です。土光氏は、「崩壊へ向かっている日本社会をくい止めるためには、行政改革という手術によるほかはない」との持論を、当時の政界や財界に言い続けていたそうです。土光氏の言われるとおり、民間は血のにじむような経営努力を続けているのに、行政にその姿勢は見られず、安易に「増税、増税」という。ついに土光氏は、「行政改革をやってから増税といってくれ。それをやらん限りは『増税』の声は聞かんことにする」とまで発言していました。これはまさに政治への怒りでしょう。

そんなとき、当時の大平正芳総理が急死、鈴木善幸氏が総理になり、鈴木氏が土光氏に「本気で行革をやる」と相談したようです。そのとき土光氏は既に85歳、「息の長い国民運動の旗を振る年齢ではない」と考えたものの、「日本の将来について無関心ではおれない」との気持ちが勝り、このお役を引き受けたのだそうです。これが1981年、「土光臨調」とまで言われるようになった第二次臨時行政調査会の始まりでした。そしてその成果は、後の中曽根政権時代の国鉄・電電・専売の民営化、橋本政権時代の省庁再編として具体化されたと言われています。まさに土光氏は、昭和の時代まで生き残った侍と言えるでしょう。

しかし皆さま、よくお考えください。1981年当時に、土光氏がこれだけの危機感を持って日本を見つめていたわけですが、その年度の普通国債発行残高は82・3兆円、GDPとの対比では31・1%でした。これが2021年度になると、残高990・3兆円、比率は177・0%にまで膨れ上がっているのです（財務省公表値）。私が怒っているのはこれなのです。あの土光魂はどこへ行ってしまったのか？あれから40年以上、日本は、政治は何をやってきたのか？この間、消費税が導入され、税率も上がる一方です。介護保険制度も導入されました。まさに弊社はその枠組みのなかで経営していますので、悪く言いたくはありませんが、そもそも医療保険の制度だけでは賄いきれなくなつたため、新しい制度を創つたようにみせかけて、保険料を多く取るようにしただけではありませんか？年金しかりです。年金改革などと叫びながら、私

う保険料は増え、もらえる時期は遠のいていく。実質的に年金保険のサービスを低下させながら、よくぞ改革などと言ったものです。

私の怒りはまだまだ続きます。昨今の民営化議論です。前述した三公社の民営化は、目に見える大きな改革でした。しかしその効果を誰か検証していますか？検証も無いままに郵政民営化につき進み、民営化Ⅱ善になっけていませんか？だからこそ、水道事業の民営化などという発想が浮かび上がるのです。我々の命の源ともいえる水の管理を、民間の経営体に任せるなどという発想は、私の頭ではどう逆立ちしても生まれません。5月の明治用水頭首工の漏水事故を思い出してください。民間の業者があれだけの事故を起こせば、採算を度外視した復旧作業などできるはずもな

く、仮にそれを行ったことでその業者が倒産したら、地域の工業も農業も連鎖で破綻、それで良いのでしょうか？実際に水道事業の民営化を先行させた諸外国では、様々な弊害から公営に戻しているようです。何に税金を使うか？何を民間が担うか？こんな基本的な判断すら今の日本は、政治は、できなくなってしまうたのでしょうか。

判断力を失うとどういうことになるか、これは深刻な問題です。政治判断がマスコミの論調に左右されやすくなるのです。どんなに有能な政治家でも官僚でも、何かをやれば一定の批判を受けます。しかしその批判を受け入れたうえで、信念をもって丁寧に説明していくのが政治家の役目なのではないでしょうか。しかし現実には、批判を受ければ官僚の責任にしますか

ら、日本の優秀な官僚は意欲が減退し、東大法学部学生の霞が関志望者は激減していると言われます。優秀な官僚あつての有能な政治家ですから、官僚の助けが弱くなれば、自信も無くなり、マスコミの報道内容ばかりが気にかかつてしまいがす。政治家が耳を傾けるべき相手は誰なのですか？マスコミですか？国民ですか？政治家ひとりひとりに聞いてみたくもありません。

このような社会で、結婚して、子を産み育てようという気持ちになるのでしょうか？私は、昨今の少子化をまるで若者のせいであるかのように論ずる風潮にも違和感を抱きます。国が豊かになり、将来に光が見える社会になれば、子どもの数は自然に増えていくことでしょう。子が生まれないのは、産まない者の責任ではなく、結婚することすら

迷ってしまうような、今の社会の責任だと私は思っています。そしてこの通信が皆さんの手に届く時期は、まさに国政選挙の期間中なのです。私は、長々と申し上げてきた政治に対する怒りを、一票に託し、この大切な国政選挙に臨みたいと考えています。

そして結びに、私の胸に突き刺さった言葉を紹介させていただきます。ロシアによるウクライナ侵攻時、あるロシア人がテレビカメラに向かいこう話していました。「私たちが選挙でプーチンに歯止めをかけなかったから、プーチンは独裁化

し、この戦争に至った」もちろん、西側のやらせ報道の可能性もあります。それでもこの言葉には、選挙の本質が込められていると私には感じられます。誰に入っても変わらない。どの党でも大差ない。私たちの中にこの気持ちががびこり、それが積み重なることがいかに恐ろしいことか、この言葉が代弁してくれている気がします。一票では変わらない？違います。一票でしか変えられないのです。投票できる幸せをかみしめながら、投票所に向かおうと思えます。



まほろば中川

花見



今年も利用者さんが楽しみにしていた桜の花見に出かけることができました。当日はとても良い天気だったので、私たちだけではなく他にもたくさんのお客がいました。そのなかに小さな子供が楽しそうに遊んでいる姿を見て「可愛いね〜」とみなさんの表情が緩み、お孫さんと重ねられて元気をもらったのかなと感じました。そして、桜を見て「立派に咲いているね」「良い日に来られて嬉しい」と大変喜んでいらっしゃる様子でし

た。たまたま桜を見ている時に新幹線が通った時にみなさんから「おおっ」と声が漏れました。桜と新幹線と青い空でとても良い風景が出来上がりました。いざ帰ると時には「また来たいね〜」と大変喜んで頂けている様でした。やはり季節を身体で感じることは刺激的で気分が高まりますね。



昼食後



まほろば中川では昼食後にみなさんが自由に楽しんでいただける時間があります。オセロやジエンガなどのゲームで盛り上がる人や仲良しでお話をしている人が楽しい時間を過ごしています。例えばジエンガでは「そこ取れるよ〜」とアドバイスを送ったり、「ほんと意地悪な戦法だなあ〜」と、ハラハラドキドキしながら見ている人も楽しく声をかけたりして楽しんでいきます。また、黒髭危機一髪



のようなゲームで黒髭が飛び出す代わりに犬が吠えるものがあり、それに当たった時に「あくびツクリした〜。心臓が止まるかと思っただわ」と笑って楽しんでいらっしやいました。まほろば中川の午後の自由な一時でした。



あじさい



毎月利用者さんが楽しみにしているカレンダー作り、6月は『紫陽花』をテーマに作りました。担当者の思いは「利用者さんに季節

を感じて日々の生活を楽しんでいただきたい」と考え決定しました。そして、何時もと違うところは、折り紙を使って表現するのではなくスポンジを花びらや葉に型どりスタンプのように着色しました。「絵の具なんて、久しぶりに使ったよ〜これ楽しいね〜」と言って何枚も楽しそうに紫陽花を描いていました。紫陽花に添えられたカタツムリは折り紙を使って作りました。いつもとは違うカレンダーにみなさん満足していただけたようです。

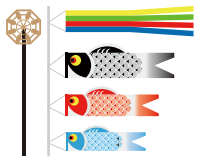
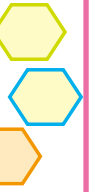


まほろば稲西

GW

レクリエーション

祭り



で大変そうでした。5月4

日は『鯉のぼり釣り』を行

いました。こちらも利用者

さんが作って下さった鯉の

ぼりを使って、釣り竿の糸

の先につけた磁石で、鯉の

ぼりの目につけたクリップ

を付けて釣り上げます。

中々釣れなくて「何処に磁

石が付いているの」と

ちよっぴりお怒りです。最

後の5月5日には『射的』

です。兜や鯉のぼりなどの

絵が描かれたホワイトボー

ドに点数を付けて利用者さ

んに狙って頂きます。利用

者さんがホワイトボードの

まほろば稲西で恒例となつたゴールデンウィークレクリエーション祭り(5月3日から5日)を今年も開催。5月3日は『兜とりじゃんけん』とてもシンプルなゲームですが毎年盛り上がりります。利用者さんが作ってくれた新聞紙の兜をじゃんけんに勝った人がいた。最後は全員分の兜を一人占めですがとても重そう。勝者なのに罰ゲーム。今年女性チャンピオンになったの



絵を見た時「何、あれ？」

とスタッフを描いた絵に対

して大きな疑問が浮かび上

がりました。利用者さんの

狙いを狂わすスタッフの作

戦だったのでしょうか？ス

タッフの画力もあり大変盛

り上がりました。

おやつ



コロナの状況が落ち着いてきたこともあり、久しぶりに利用者さんの大好きなおやつレクリエーションを実施しました。今回のメニューは『ころころあんこの雪玉』というお菓子です。

久しぶりと言うことで簡単に作ることが出来るものを選びました。あんこ玉の中に小さく切ったバナナを入れて、あんこ玉のまわりを米ハゼをまぶして出来上がりです。準備段階でバナナを小さく刻むところからお手伝いして頂き、あんこ玉もご自分で丸めて頂き自分で作ったという実感を持っていただきました。みなさん待ちきれない様子で「早く食べた〜い」とアピール。「楽しくて、美味しかったからまたやってね」とリクエストがあり大好評でした。



桜満開



さんと力を合わせ桜を咲かせました。利用者さんがこつこつねじねじした桜の幹ですが、作っている時は「これ何になるの？」と疑問を持ちながらたくさんねじねじしていました。何度か作業の手が止まることもありましたが、スタッフを信じてねじりきつてくれました。そして、このねじねじが桜の木になる所を見て「すごい綺麗だね」と驚きの表情をされていました。これで満開の桜に囲まれて過ごすことができそうです。みなさん穏やかな表情で達成感もあり素敵な空間が出来上がりました。

春になり桜にふれあうと心が穏やかになりますよね。そこでまほろば稲西にも桜を咲かせようと思ひ利用者



黒田太郎の政治小話 (23)

参院選の投票率

皆さんこんにちは。愛知県議会議員の黒田太郎です。このさわやかな春の息吹が皆さまのお手元に届くのは、まさに参議院議員選挙の真っ最中かと思えます。公職選挙法の規定により、「どの党を」「誰を」といったことは一切書くことができません。今回は投票率の一点に絞って客観的なお話を書かせていただきます。

皆さんこんにちは。愛知県議会議員の黒田太郎です。このさわやかな春の息吹が皆さまのお手元に届くのは、まさに参議院議員選挙の真っ最中かと思えます。公職選挙法の規定により、「どの党を」「誰を」といったことは一切書くことができません。今回は投票率の一点に絞って客観的なお話を書かせていただきます。

皆さんこんにちは。愛知県議会議員の黒田太郎です。このさわやかな春の息吹が皆さまのお手元に届くのは、まさに参議院議員選挙の真っ最中かと思えます。公職選挙法の規定により、「どの党を」「誰を」といったことは一切書くことができません。今回は投票率の一点に絞って客観的なお話を書かせていただきます。

皆さんこんにちは。愛知県議会議員の黒田太郎です。このさわやかな春の息吹が皆さまのお手元に届くのは、まさに参議院議員選挙の真っ最中かと思えます。公職選挙法の規定により、「どの党を」「誰を」といったことは一切書くことができません。今回は投票率の一点に絞って客観的なお話を書かせていただきます。

18歳選挙権



皆さんこんにちは。愛知県議会議員の黒田太郎です。このさわやかな春の息吹が皆さまのお手元に届くのは、まさに参議院議員選挙の真っ最中かと思えます。公職選挙法の規定により、「どの党を」「誰を」といったことは一切書くことができません。今回は投票率の一点に絞って客観的なお話を書かせていただきます。

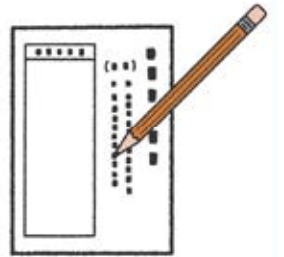
皆さんこんにちは。愛知県議会議員の黒田太郎です。このさわやかな春の息吹が皆さまのお手元に届くのは、まさに参議院議員選挙の真っ最中かと思えます。公職選挙法の規定により、「どの党を」「誰を」といったことは一切書くことができません。今回は投票率の一点に絞って客観的なお話を書かせていただきます。

黒田太郎氏の略歴

一九六七年一月 生まれ
一九九〇年四月 日本銀行入行
二〇〇二年七月 大塚耕平参議院議員秘書
二〇一五年四月 愛知県議会議員（千種区選挙区）



ポジティブな選択がしたい



このところスーパーマーケットで買い物をしてレジを済ませた後に必ず思うこと、「以前なら1週間分の1人分買い物が1万円でちよっぴりおつりがあったのに、今は1万円では足りない」と感じます。このところ何年かかけてじわりじわりと申し訳なきように値上がりが続いており、最近ではもうテレビでも値上げのニュースが当然のように流れています。値上げと言ってもその原因はそれぞれありますが、複合的に重なり同じ商品が何度も値上がりするんですね。

今のように値段が上がってくると商品選びには真剣になってきます。それは値段が高いとか安いとかも当然考慮に入れますが、それだけではなく食料品であれば安全性もとても大切な要素です。何故なら今年あったアサリの産地偽装問題や以前にあった鰻の産地偽装などがあつたじゃないですか。ただ産地を偽装しただけならば百歩譲って「コラッ!」と叱って済ませられますが、昨年あつた韓国の有名な辛いラーメンメーカーの農心という会社の商品からEU基準の148倍の発癌性物質が含まれていると言ったことから輸入禁止となつていました。ただ、その基準は韓国や日本にはないということですよ。その会社のラーメンは今も日本で販売されています。そういったニュースは詳細に報じて欲しいと私は思つてい

ます。しかし、テレビではKPOPアイドルが活動休止だとかのニュースは何処の局も満遍なく放送しています。本当に必要な情報は私たちに届かないのでしょうか。私たちが何かを判断する時には正確な情報を元に自分で考え判断したいと思つています。コロナワクチンの報道でもワクチン接種2回済みの人は未接種の人より罹患率が低いと報道されていましたが、未接種者の中に接種をしたが何時接種したか分からないという人たちを未接種に分類して統計を出していたと言ふことでした。これはワクチン接種を促すための統計数値のごまかしなのでしょう。国民を欺こうとしているとしたら考

えられません。人が何かを選択する場合何かしらの判断材料が必要だと思ふのですが、その情報がいい加減では正しい判断ができません。今月初めにある参議院選挙でそれぞれ政党の主張を聞いていると、投票してくれそうな人が喜ぶ政策をこれ見よがしに主張している政党が多々あります。決してそれはどうでも良いことではありませんが、国会議員を選ぶのですからまず国のあり方について明確に示して欲しい。経済政策では一致していても外交・防衛では同じ政党なのに意見が違ふという政党には国を任せることができないと私は思います。選挙投票は消去法で選ぶのではなく積極的にこの人が良いとかこの政党ならませられるというような投票がしたい。自分の住む国を良くしたいと誰もが思つても、この人は何処の国の政治家なんだろうと思う人がいます。

近頃、平和な日常が少しづつ脅かされている様な気がします。もう第三次世界大戦の入り口を一步二歩入ってしまったのではないかと思う今日この頃です。安全保障に限らず経済も不安定で、コロナも情報がインチキだったり何かもが信じられない状況に何を信じて行動すれば良いのか分からなくなります。今のようにグローバル化した時代では、交通事故のように自分が気を付ければ事故は起こらないなんてことはありません。日本が穏やかに暮らしていれば戦争が起こらないという妄想は誰も信じることはありません。生きてるうちに戦争体験はしたくないと思うのは身勝手なのでしょうか。



さわやかからいふ本社・中川事業所

- 訪問介護事業 2371000759
- 居宅介護支援事業 2371002177
- デイサービス事業 2371003019
- 介護教育事業 介護職員初任者研修
同行援護従業者養成研修

〒454-0024
 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL：052-364-6001 FAX：052-364-6005
 デイサービス「まほろば」
 TEL：052-364-6007 FAX：052-363-6027

ウイズレント

- 福祉用具貸与
- 介護予防福祉用具貸与
- 特定福祉用具販売
- 特定介護予防福祉用具販売 2371003142
- 名古屋市介護保険
住宅改修費受領委任払 7681000058

〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL：052-304-8008 FAX：052-364-6005



中村事業所

- 住宅型有料老人ホーム
- デイサービス事業 2370503514

住宅型有料老人ホーム「さわやかの家 稲西」
 TEL：052-414-7704
 デイサービス「まほろば稲西」
 TEL：052-414-7335
 〒453-0849 名古屋市中村区稲西町90番地
 FAX：052-414-7336



みずほ事業所

- 訪問介護事業 2370800993
- 居宅介護支援事業 2370801231

〒467-0012
 名古屋市長久区豊岡通1丁目25番地
 シャンポール近藤 1F
 TEL：052-737-6565 FAX：052-737-6567

☆☆☆ さわやかからいふ スタッフ募集 ☆☆☆

- | | | |
|-------------|-------|-------------|
| ①登録ヘルパー | (パート) | [中川・みずほ事業所] |
| ②介護職員 | (パート) | [中村事業所] |
| ③デイサービススタッフ | (パート) | [中川事業所] |
| ④サービス提供責任者 | (正社員) | [中川・みずほ事業所] |
| ⑤介護支援専門員 | (正社員) | [中川・みずほ事業所] |



詳細や、その他職種の募集につきましては <https://sawayakalife.jp>

または ☎ 0120-976-619 までお尋ねください。

さわやかからいふフェイスブック開設しました。 <https://www.facebook.com/sawayakalife>